

都心型TOD

うめきた



一日の乗降客数約250万人を誇る西日本最大のターミナルである大阪・梅田駅の駅前エリアにあった貨物駅跡地約24haを、産官学連携のまちづくりにより、国際競争力の高い知的創造都市に生まれ変わらせる都市再生プロジェクト。UR都市機構はプロジェクト全体の調整役として、基本計画策定支援、知的創造拠点「ナレッジ・キャピタル」や都市防災の要となる防災公園の実現及びタウンマネジメント実施のための開発者誘導、土地区画整理事業及び防災公園街区整備事業の施行などを行っています。

所在地：大阪府大阪市 地区面積：約24ha



うめきた完成予想パース*

提供:うめきた2期開発事業者



JR大阪駅から見るグランフロント大阪(うめきた1期開発エリア)



民間事業者によるタウンマネジメント

-  事業調整
-  環境共生
-  防災機能強化
-  土地取得
-  インフラ整備
-  エリアマネジメント・コミュニティ支援